

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う減免にかかる事業収入等申告書

4 主たる生計維持者の令和

令和3年に比べて3割以上の減少が見込まれる収入について、収入の種類(事業収入、不動産収入、給与収入、山林収入のいずれか)ごとに記入してください。

7月申請の場合

収入月	区分	(事業収入)	(〇〇収入)	収入の区分	収入の区分
令和4年1月	実績額 見込額	500,000		円	円
令和4年2月	実績額 見込額	200,000		円	
令和4年3月	実績額 見込額	200,000		円	
令和4年4月	実績額 見込額	100,000		円	
令和4年5月	実績額 見込額	100,000		円	
令和4年6月	実績額 見込額	150,000		円	
令和4年7月	実績額 見込額	150,000		円	
令和4年8月	実績額 見込額	150,000		円	
令和4年9月	実績額 見込額	150,000		円	円
令和4年10月	実績額 見込額	150,000		円	円
令和4年11月	実績額 見込額	150,000		円	円
令和4年12月	実績額 見込額	150,000		円	円
合計金額		(a) 2,150,000	(b)	円	(c) 円

収入見込額は、例えば、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した2月～6月など複数月から、年間収入を見込むなどの方法により、見積もってください。

【収入見込額の計算例】
2月～6月の収入合計を平均して算定
200,000+200,000+100,000+100,000+150,000=750,000
750,000÷5月=150,000

合計金額を、【事業収入等申告書(表面)】の2. ①欄に転記してください

※ 国や地方公共団体から支給される給付金等は、収入額に含めないでください。

◇見込額計算方法 (該当するものに○)

実績額の平均月額 ・ 前年実績の %

その他

該当する見込額計算方法を○で囲んでください

【事業収入等申告書(表面)】の1. の区分に応じて、書類を添付してください

5 添付書類

- ◎ 事業の廃止の場合 ... 税務署に提出する廃業届、異動届の控えなど
- ◎ 失業の場合 ... 雇用保険の受給資格者など
- ◎ 減収の場合 ... 令和4年1月から申請時までの収入がわかる書類(帳簿、給与明細書など)

〈以下記入不要〉

令和 年度保険税(料) 円 × (イ) 減少が見込まれる収入にかかる令和3年の所得額 円 ÷ (ア)又は(ウ) 主たる生計維持者の(国民健康保険税及び後期高齢者医療保険料の場合は世帯の全ての被保険者も含めた)令和3年中の合計所得金額 円 = (A) 円 (円未満切捨て)

減免予定額

対象保険税(料)×減免割合 = (A) 円 × /10 = 円 (100円未満切上げ)